

受付番号

2023-2

許可番号

大歯医倫 第 111264-0 号

研究課題名

三次元シミュレーションを用いた顎矯正手術による軟組織の形状変化に関する研究

研究責任者

竹信 俊彦

申請者

山口 敬子

研究終了日

2026年3月31日

所属

口腔外科学第二講座

所属

歯学研究科（口腔外科学専攻）

職名

主任教授

職名

大学院2年生

申請の概要

顎変形症患者の顎矯正手術では機能的、審美的問題の改善のために精密な診断および治療計画が必要となる。そのためには、頭蓋底、上下顎骨、上下顎歯列、および軟組織を正確に把握する必要がある。従来行われてきた、頭部エックス線規格写真のトレースを用いたサージカルプレディクションと石膏の歯列模型を用いたモデルサージェリーでは不十分であり、三次元解析ソフトウェアを用い軟組織の形態を抽出し、術前後の評価を行うことにより高い精度でオトガイの突出、中顔面の陥凹、下顔面高の変化、顎角部の対称性、鼻唇角の狭小化、上唇下唇の翻転等の評価できるようになる。シミュレーションにて予想された術前後の変化と実際の術前後の変化について三次元的解析を行い、その整合性について評価することを目的とする。